

北海道PCB廃棄物処理事業 監視円卓会議だより

平成17年10月
第1号

ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物を処理する日本環境安全環境株式会社（JESCO）が室蘭市仲町で行う北海道PCB廃棄物処理事業について、事業が安全、確実かつ適正に行われるよう、北海道と室蘭市では、処理施設の整備や操業の監視、処理事業における情報公開などを行う「北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議」を設置し、平成17年9月6日に第1回目の会議を開催しました。

監視円卓会議の開催内容について、この「監視円卓会議だより」や北海道、室蘭市のホームページなどでご紹介していきます。

北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議について

1 監視円卓会議の構成

委員は15名で構成。

委員の任期は平成19年3月31日まで
（以降、2年ごとに改選します。）

事務局：北海道・室蘭市

近隣市町村：伊達市・登別市

オブザーバー：環境省・JESCO等

2 監視円卓会議の役割

1) 処理事業の監視

JESCOなどから事業の状況等の説明を受け、次の内容の監視を行います。

- ・ 処理施設の整備や操業
- ・ PCB廃棄物の収集運搬や運行管理
- ・ 事業における環境モニタリング
- ・ 事業における情報公開
- ・ その他、安全の確保に関する事項等

これらの内容について、処理施設への立入、関係する書類の閲覧や道・市に意見を提出します。

（道と市は意見に対し適切に対応します）

2) 活動状況の公開

活動内容に関する情報を広く公開します。

- ・ 会議は公開とし、傍聴できます。
- ・ 会議資料・議事内容はホームページ等でご覧いただけます。

北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議委員

（委員長） （副委員長）

学識経験者（3名）

岸 玲子（北海道大学大学院医学研究科教授）

眞柄 泰基（北海道大学公共政策大学院特任教授）

吉田 英樹（室蘭工業大学建設システム工学科講師）

関係団体（7名）

海老原達郎（室蘭商工会議所 副会頭）

河野 秋昭（PCB処理の安全性を考える会共同代表）

北山 秋男（室蘭漁業協同組合 代表理事組合長）

熊谷 富男（室蘭市連合町会協議会 会長）

時田 昭子（室蘭市女性団体連絡協議会 会長）

西畑 常夫（環境ネットむろらん 代表）

藤当 満（NPO法人室蘭地域再生工場 理事長）

公募委員（5名）

白幡 紀子（主婦）

鈴木 功一（会社役員）

成澤 彰男（無職）

森 君江（無職）

湯浅美也子（大学院生）

北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議（第1回）開催状況

平成17年9月6日（火）14時30分から、室蘭市議会第1会議室において、第1回監視円卓会議を開催しました。

監視円卓会議には、委員14名のほか、近隣市の登別市と伊達市、オブザーバーとして環境省とJESCO、事務局（道・市）が出席しました。また、5名の方が会議を傍聴しました。

会議では、委員長に北海道大学公共政策大学院特任教授の眞柄氏が選出、副委員長に室蘭工業大学建設システム工学科講師の吉田氏が指名され、眞柄委員長から、監視円卓会議を通じ、市民や道民が事業の情報を共有し、お互いに論議して、事業が適正に行われていることを確認することが重要とのご挨拶がありました。



（眞柄委員長）

【議事内容】

1 北海道PCB廃棄物処理事業監視円卓会議について

室蘭市におけるPCB廃棄物処理に関する取組の経過や監視円卓会議の役割などについて事務局より説明がありました。

2 PCB廃棄物処理の背景と経過について

国におけるPCB廃棄物処理に係る処理体制の仕組みなどについて環境省より説明がありました。

3 北海道における取組の経過について

北海道におけるPCB廃棄物処理に係る処理体制の仕組みや北海道、室蘭市とJESCOとが締結予定の環境保全協定の概要などについて事務局より説明がありました。

4 北海道PCB廃棄物処理事業について

北海道PCB廃棄物処理施設の概要や安全対策などについてJESCOから説明がありました。〔次のページに再掲〕



（会議の開催状況）

【委員からの主な意見・質問と回答の内容】

質問

会議の名称について、他事業では「監視委員会」だが、「円卓」とした理由は。

<回答>（事務局）

一同に会してきた人のない意見を交わしてもらうため、一般的な意味での「円卓」とした。

質問

北九州事業での手直し工事が行われたと聞くが、その状況を教えてほしい。

<回答>（JESCO）

PCBが染み込んだ紙・木の洗浄工程に時間がかかることが判明した。現在はその部分の改良を行い、予定どおりの処理ができるようになった。

《意見》

PCBの紛失に対する管理体系が不十分である。国などで管理の仕組みを検討してほしい。

《意見》

PCB廃棄物の運搬は海をわたり広域となる。運搬業者は、運搬時の安全性を確認できる業者とするなど、受け取って処理する側のチェック機能を高めてほしい。

議事の内容(北海道PCB廃棄物処理事業について)

議題4で、JESCOから、室蘭市に計画されているPCB廃棄物処理施設やPCB処理情報センター、生活環境影響調査書について説明がありました。

【PCB廃棄物処理施設】



(処理施設の予定外観図)

処理施設：4階建て約10,800m²

処理施設の特徴について

安全確実にPCBを分解する脱塩素化処理の採用
環境への影響が少ない洗浄溶剤の使用

安全な設備、多重の安全対策

- ・地下浸透の防止(防油堤・不浸透性床等の設置)
- ・負圧管理による施設外へ排気の流出防止
(排気は排気処理施設で処理後、施設外に排出)
- ・排気・排水調査(モニタリング)を常時・定期に実施
- ・災害時のために対応マニュアルを整備 など

処理後の廃棄物量を少なく、できるだけリサイクル
(溶剤等を施設内で循環的に利用)

処理作業の見学コースを設置

【PCB処理情報センター】



(情報センターの予定外観図)

処理状況の情報公開について

情報センターは利用しやすい場所(旧清掃工場)に設置
情報センターには次の設備をつくります。

- ・プレゼンテーションルーム
処理施設の概要や処理の安全性等の情報を紹介
- ・情報公開ルーム
モニター等で処理施設の運転状況やモニタリングの状況を紹介
- ・会議室
環境に係る市民活動の場として利用もできます。

【生活環境影響調査書】



(生活環境影響調査書(表紙))

処理施設における生活環境の影響について

大気汚染等の項目における影響について、環境保全対策を実施することで、基準を超える項目はなく、生活環境への影響はほとんどないとされています。

生活環境影響調査とは

- ・廃棄物処理施設の建設、稼働にともなう、その周辺地域の生活環境に及ぼす影響を調査したもの。
- ・大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭の5項目が対象。
- ・本調査では、PCB、ダイオキシン類、ベンゼンなどの大気汚染物質などを調査。

北海道事業の概要について

【事業実施予定場所】

処理施設：室蘭市仲町（新日本製鐵株式会社室蘭製鐵所敷地内）

P C B 処理情報センター：室蘭市御崎町（旧御崎清掃工場跡地）

（処理施設と情報センターの間には、搬入専用道路を整備（約500m））

【処理方式・処理能力】

脱塩素化分解方式によるP C Bの分解処理 1日あたり1.8トン（P C B分解量）

【処理対象物】

北海道・東北・北関東・甲信越・北陸の15県のP C B廃棄物

【事業の予定】

平成17年末～平成18年初頃 着工

平成19年春頃 試運転開始

（遅くとも）平成19年10月 操業開始

平成27年3月 処理の終了

平成28年3月 事業の終了



（事業予定地 写真）

P C B 廃棄物処理事業に関するお問合せ

日本環境安全事業株式会社 北海道事業所

〒050-0085 室蘭市輪西町2丁目2番16号

T E L : 0143-42-4400 F A X : 0143-43-6300

日本環境安全事業株ホームページ <http://www.jesconet.co.jp/>



P C B 廃棄物処理事業監視円卓会議に関するお問合せ

北海道環境生活部環境室循環型社会推進課

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

T E L : 011-231-4111(24-316) F A X : 011-232-4970

E-mail : kansei.kanhai1@pref.hokkaido.jp

<http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-khbts/index.html>

室蘭市企画財政部企画課〔環境産業推進〕

〒051-8511 室蘭市幸町1番2号

T E L : 0143-25-2704 F A X : 0143-24-7601

E-mail : kikaku-ei@city.muroran.hokkaido.jp

<http://www.city.muroran.hokkaido.jp/main/index.php>

試される大地
北海道



「監視円卓会議だより」は、北海道と室蘭市のホームページでもご覧いただけます。

「監視円卓会議だより」は、各サービスセンター（中央・中島・東）で配布しています。